

平成28年社会生活基本調査 結果の概要（香川県分）

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにして各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としている。

平成28年の調査は、平成28年10月20日現在で実施され、総務省が指定した約7,300調査区（香川県は131調査区）のなかで無作為に選定した約8万8千世帯（香川県は約1,600世帯）に住んでいる10歳以上の世帯員約20万人（香川県は約3,600人）を対象としている。

香川県政策部統計調査課

目 次

I	生活行動に関する結果の概要（用語と分類）	1
1	学習・自己啓発・訓練	2
2	ボランティア活動	3
3	スポーツ	4
4	趣味・娯楽	5
5	旅行・行楽	6
II	生活時間に関する結果の概要（用語と分類）	7
1	1日の生活時間の配分	8
2	家事関連時間	10
3	仕事時間	11
4	6歳未満の子供を持つ世帯の家事及び育児時間	12
5	高齢者の生活時間	13
6	スマートフォン・パソコンなどの使用状況	14
7	香川県の通勤・通学時間	15

I 生活行動に関する結果の概要

用語と分類

1 過去1年間に行った活動

この調査では、自由時間における主な活動（「学習・自己啓発・訓練」、「ボランティア活動」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」及び「旅行・行楽」）について、過去1年間の活動状況をそれぞれの種類別に「行ったか否か」、また、行った場合には、1年間の活動の「頻度」や「目的」、「方法」、「共にした人」などを調査した。

活 動	説 明
学習・自己啓発・訓練	個人の自由時間の中で行う学習、自己啓発や訓練をいう。 社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。
ボランティア活動	報酬を目的としないで、自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉のために行っている活動をいう。
スポーツ	余暇活動として行う「スポーツ」をいう。 なお、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。
趣味・娯楽	仕事、学業、家事などのように義務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいう。
旅行・行楽	旅行は、1泊2日以上にわたって行う全ての旅行をいい、日帰りの旅行を除く。 行楽は、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りのものをいい、夜行日帰りを含む。

2 行動者数、行動者率

*行動者数

過去1年間（平成27年10月20日～平成28年10月19日）に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数。

*行動者率

10歳以上人口に占める行動者数の割合。

$$\left[\text{行動者率} = \text{行動者数} \div \text{各属性の10歳以上人口} \times 100 (\%) \right]$$

— 利用上の注意 —

- ・ポイント差は、表章数値から算出している。
- ・本文中の各活動の種類名については、一部省略をしている。

1 学習・自己啓発・訓練

「学習・自己啓発・訓練」の行動者率は34.1%で、5年前より2.1ポイント上昇。

「学習・自己啓発・訓練」について、過去1年間（平成27年10月20日～28年10月19日。以下同じ。）に何らかの種類の活動を行った人（10歳以上）の数（行動者数。以下同じ。）は29万4千人で、10歳以上の人口に占める割合（行動者率。以下同じ。）は34.1%となっている。（前回（平成23年）調査32.0%）

「学習・自己啓発・訓練」の行動者率を種類別にみると、「家政・家事」が10.5%と最も高く、次いで「芸術文化」が10.2%、「パソコンなどの情報処理」が9.8%などとなっている。

平成23年との比較では、「学習・自己啓発・訓練」全体の行動者率が2.1ポイント上昇しており、その中でも「家政・家事」（+2.4ポイント）、「商業実務・ビジネス関係」（+2.2ポイント）などと上昇している。一方、低下しているのは、「パソコンなどの情報処理」（△0.1ポイント）「介護関係」（△0.1ポイント）であった。

また、全国との比較では、「学習・自己啓発・訓練」全体の行動者率が全国より2.8ポイント低くなっており、「介護関係」は0.2ポイント高くなっているものの、その他全ての種類で行動者率が全国より低くなっている。なお、都道府県別にみると、「学習・自己啓発・訓練」の行動者率は21番目の高さとなっている。（前回調査20番目）

図1 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（平成23年、平成28年 香川県）

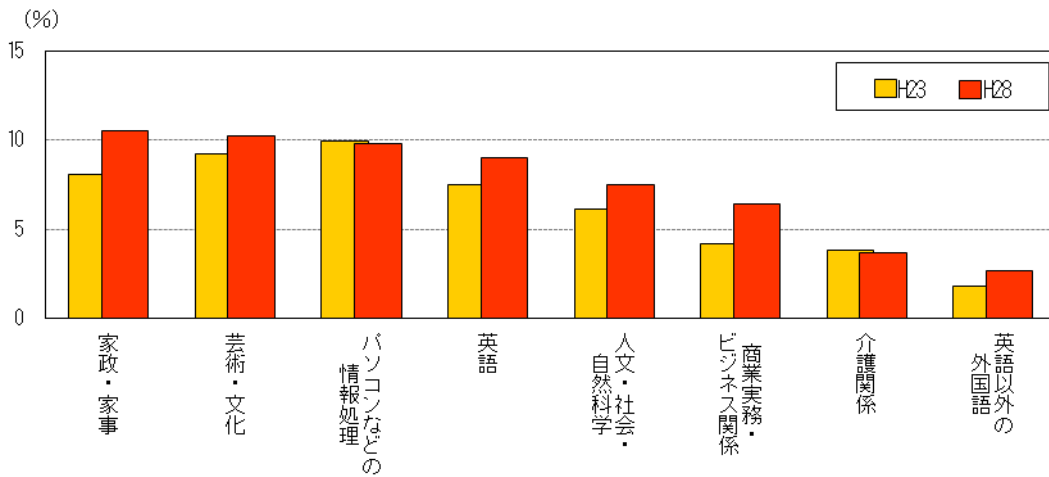


表1 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（平成23年、平成28年 香川県、全国）

		(%、ポイント)												
		総数	外国語			商業実務・ビジネス関係(総数)	パソコンなどの情報処理	商業実務・ビジネス関係	介護関係	家政・家事	人文・社会・自然科学	芸術・文化	その他	
			英語	英語以外の外国語	英語以外の外国語									
香川県	平成28年	34.1	9.8	9.0	2.7	13.2	9.8	6.4	3.7	10.5	7.5	10.2	8.1	
	平成23年	32.0	8.4	7.5	1.8	12.1	9.9	4.2	3.8	8.1	6.1	9.2	6.9	
	増減	2.1	1.4	1.5	0.9	1.1	△0.1	2.2	△0.1	2.4	1.4	1.0	1.2	
全国	平成28年	36.9	12.9	11.9	3.4	16.2	12.5	7.2	3.5	11.2	8.6	11.7	8.5	
	平成23年	35.2	10.8	9.6	3.1	15.3	12.1	6.0	3.2	8.4	6.6	10.0	6.8	
	増減	1.7	2.1	2.3	0.3	0.9	0.4	1.2	0.3	2.8	2.0	1.7	1.7	

(注)「学習・自己啓発・訓練」は、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

2 ボランティア活動

「ボランティア活動」の行動者率は28.2%で、5年前より0.4ポイント上昇。

「ボランティア活動」の行動者数は24万3千人で、行動者率は28.2%となっている。(前回調査27.8%)

「ボランティア活動」の行動者率を種類別にみると、「まちづくりのための活動」が14.4%と最も高く、次いで「子供を対象とした活動」が9.0%、「安全な生活のための活動」が5.4%などとなっている。

平成23年との比較では、「ボランティア活動」全体の行動者率が0.4ポイント上昇しており、「安全な生活のための活動」(+0.8ポイント)、「まちづくりのための活動」(+0.3ポイント)などは上昇している一方、「災害に関係した活動」(△1.4ポイント)、「高齢者を対象とした活動」(△0.6ポイント)「自然や環境を守るための活動」(△0.6ポイント)などは低下している。

また、全国との比較では、「ボランティア活動」全体の行動者率が全国より2.2ポイント高くなっており、特に「まちづくりのための活動」は3.1ポイント高くなっている。なお、都道府県別にみると、「ボランティア活動」の行動者率は21番目の高さとなっている。(前回調査23番目)

図2 「ボランティア活動」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県)

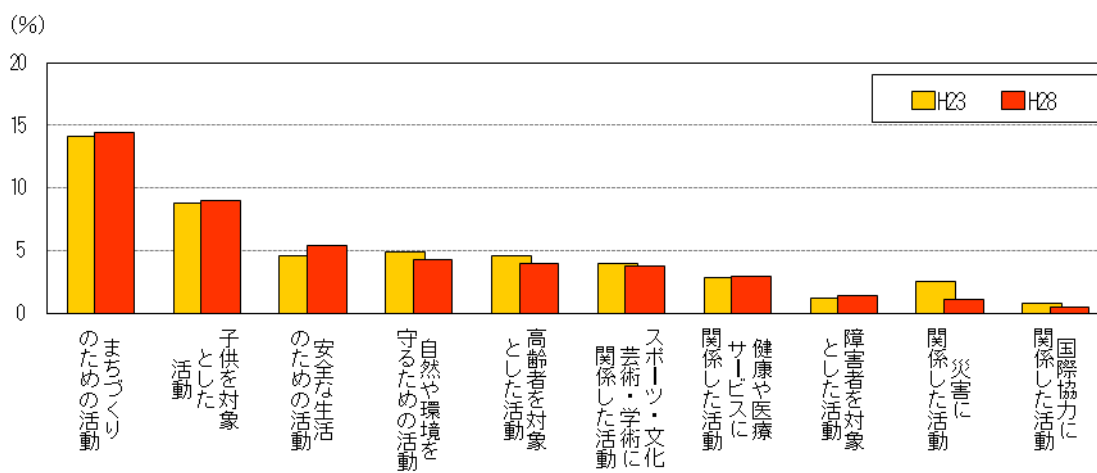


表2 「ボランティア活動」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県、全国)

		(%,ポイント)											
		総数	健康や医療サービスに関係した活動	高齢者を対象とした活動	障害者を対象とした活動	子供を対象とした活動	スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	まちづくりのための活動	安全な生活のための活動	自然や環境を守るための活動	災害に関係した活動	国際協力に関係した活動	その他
香川県	平成28年	28.2	2.9	4.0	1.4	9.0	3.7	14.4	5.4	4.3	1.1	0.5	2.9
	平成23年	27.8	2.8	4.6	1.2	8.8	4.0	14.1	4.6	4.9	2.5	0.8	1.8
	増減	0.4	0.1	△0.6	0.2	0.2	△0.3	0.3	0.8	△0.6	△1.4	△0.3	1.1
全国	平成28年	26.0	2.9	3.8	1.5	8.4	3.7	11.3	5.0	4.0	1.5	0.9	2.6
	平成23年	26.3	2.9	3.7	1.4	8.2	3.5	10.9	4.8	4.7	3.8	1.0	1.8
	増減	△0.3	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.2	△0.7	△2.3	△0.1	0.8

3 スポーツ

「スポーツ」の行動者率は66.0%で、5年前より6.5ポイント上昇。

「スポーツ」の行動者数は56万8千人で、行動者率は66.0%となっている。(前回調査59.5%)

「スポーツ」の行動者率を種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が40.7%と最も高く、次いで「器具を使ったトレーニング」が14.1%、「ボウリング」が10.4%などとなっている。

平成23年との比較では、「スポーツ」全体の行動者率が6.5ポイント上昇しており、「ウォーキング・軽い体操」(+7.3ポイント)、「器具を使ったトレーニング」(+5.0ポイント)などは上昇している一方、「サイクリング」(△1.2ポイント)、「登山・ハイキング」(△1.0ポイント)などは低下している。

また、全国との比較では、「スポーツ」全体の行動者率が全国より2.8ポイント低く、「ジョギング・マラソン」(△3.2ポイント)などと低くなっている一方、「つり」(+0.9ポイント)など4種類で全国より高くなっている。なお、都道府県別にみると、「スポーツ」の行動者率は29番目の高さとなっている。(前回調査35番目)

図3 「スポーツ」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県)

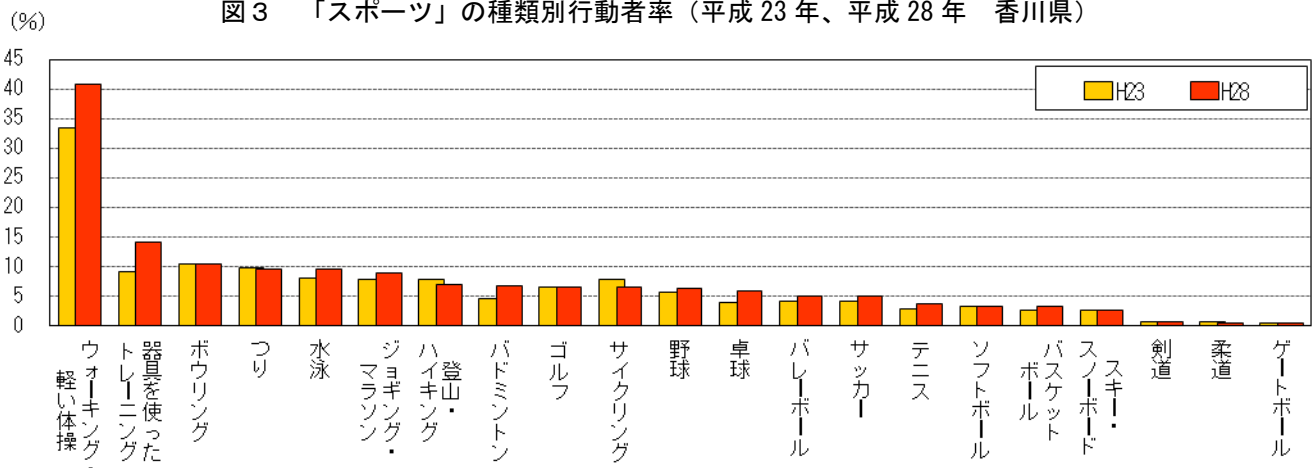


表3 「スポーツ」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県、全国)

		(%、ポイント)											
		総数	野 球 (キャッチ ボールを 含む)	ソフトボ ール	バレーボ ール	バスケッ トボ ール	サッカー (フットサ ルを 含む)	卓 球	テニス	バドミント ン	ゴルフ (練習場を 含む)	柔 道	剣 道
香 川 県	平成28年	66.0	6.2	3.3	4.9	3.2	4.9	5.8	3.7	6.8	6.5	0.4	0.6
	平成23年	59.5	5.7	3.3	4.2	2.7	4.2	3.8	2.9	4.5	6.4	0.7	0.7
	増 減	6.5	0.5	0.0	0.7	0.5	0.7	2.0	0.8	2.3	0.1	△ 0.3	△ 0.1
全 国	平成28年	68.8	7.2	2.7	4.5	4.3	6.0	6.8	5.0	6.7	7.9	0.6	0.6
	平成23年	63.0	7.1	3.1	4.0	3.5	5.6	4.5	4.2	4.8	8.1	0.5	0.7
	増 減	5.8	0.1	△ 0.4	0.5	0.8	0.4	2.3	0.8	1.9	△ 0.2	0.1	△ 0.1

		(%、ポイント)										
		ゲートボ ール	ボウリン グ	つ り	水 泳	スキ ー・ スノー ボ ー ド	登 山・ ハイキ ン グ	サイクリ ン グ	ジョギン グ・ マラソ ン	ウォーキン グ・ 軽い体 操	器具を使 った トレ ー ニ ン グ	そ の 他
香 川 県	平成28年	0.4	10.4	9.6	9.5	2.7	6.9	6.5	8.9	40.7	14.1	5.8
	平成23年	0.4	10.3	9.8	8.0	2.7	7.9	7.7	7.9	33.4	9.1	4.5
	増 減	0.0	0.1	△ 0.2	1.5	0.0	△ 1.0	△ 1.2	1.0	7.3	5.0	1.3
全 国	平成28年	0.7	12.7	8.7	11.0	5.4	10.0	7.9	12.1	41.3	14.7	6.3
	平成23年	0.7	12.8	8.1	10.5	5.3	9.2	8.9	9.6	35.2	9.9	5.9
	増 減	0.0	△ 0.1	0.6	0.5	0.1	0.8	△ 1.0	2.5	6.1	4.8	0.4

(注)「スポーツ」には、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

4 趣味・娯楽

「趣味・娯楽」の行動者率は85.2%で、5年前より2.7ポイント上昇。

「趣味・娯楽」の行動者数は73万3千人で、行動者率は85.2%となっている。(前回調査82.5%)

「趣味・娯楽」の行動者率を種類別にみると、「映画館以外での映画鑑賞」が48.0%と最も高く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が42.7%、「趣味としての読書」が33.9%などとなっている。

平成23年との比較では、「趣味・娯楽」全体の行動者率は2.7ポイント上昇しており、「映画館以外での映画鑑賞」(+11.6ポイント)、「映画館での映画鑑賞」(+4.3ポイント)、「スポーツ観覧(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)」(+3.3ポイント)などは上昇している一方、「趣味としての読書」(△2.0ポイント)、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」(△1.0ポイント)などは低下している。

また、全国との比較では、「趣味・娯楽」全体の行動者率が全国より1.8ポイント低く、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」(△6.3ポイント)などと低くなっている一方、「園芸・庭いじり・ガーデニング」(+3.6ポイント)など8種類で全国より高くなっている。なお、都道府県別にみると、「趣味・娯楽」の行動者率は24番目の高さとなっている。(前回調査26番目)

図4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県)

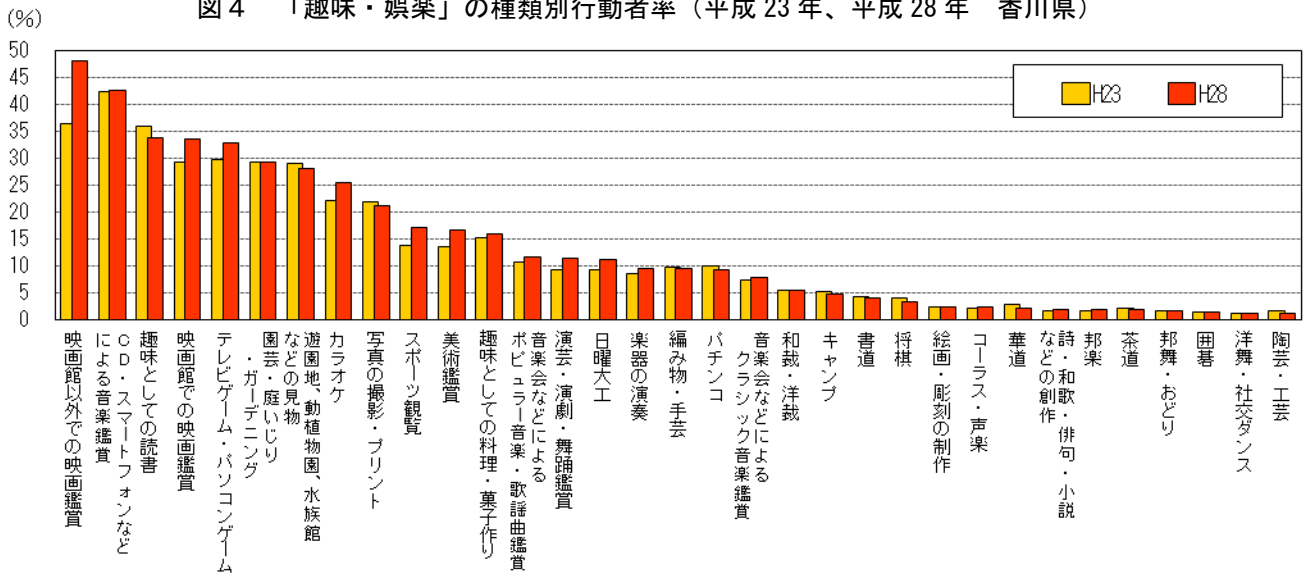


表4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県、全国)

		総数	(%,ポイント)																
			スポーツ観覧(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	美術鑑賞(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	演芸・演劇・舞踊鑑賞(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	音楽会などによるクラシック音楽鑑賞	音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	楽器の演奏	邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	コーラス・声楽	カラオケ	邦舞・おどり	洋舞・社交ダンス	書道	華道	茶道	
香川県	平成28年	85.2	17.1	16.6	11.4	33.6	48.0	7.8	11.7	42.7	9.5	1.9	2.3	25.5	1.7	1.3	4.1	2.1	1.9
	平成23年	82.5	13.8	13.7	9.2	29.3	36.4	7.4	10.8	42.3	8.5	1.6	2.1	22.2	1.8	1.3	4.3	3.0	2.1
	増減	2.7	3.3	2.9	2.2	4.3	11.6	0.4	0.9	0.4	1.0	0.3	0.2	3.3	△0.1	0.0	△0.2	△0.9	△0.2
全国	平成28年	87.0	21.5	19.4	14.5	39.6	52.1	10.1	13.7	49.0	10.9	2.9	2.8	30.7	1.6	1.4	4.1	1.8	1.6
	平成23年	84.8	18.6	16.5	11.7	35.1	40.5	8.6	12.4	47.5	9.6	1.7	2.8	29.0	1.6	1.7	4.1	2.0	1.5
	増減	2.2	2.9	2.9	2.8	4.5	11.6	1.5	1.3	1.5	1.3	1.2	0.0	1.7	0.0	△0.3	0.0	△0.2	0.1

		(%,ポイント)																
		和裁・洋裁	編み物・手芸	趣味としての料理・菓子作り	園芸・庭いじり・ガーデニング	日曜大工	絵画・彫刻の制作	陶芸・工芸	写真の撮影・プリント	詩・和歌・俳句・小説などの創作	趣味としての読書	囲碁	将棋	パチンコ	テレビゲーム・パソコンゲーム(家庭で行うものの携帯用を含む)	遊園地、動植物園、水族館などの見物	キャンプ	その他
香川県	平成28年	5.4	9.5	15.9	29.3	11.3	2.4	1.3	21.2	2.0	33.9	1.5	3.3	9.4	32.8	28.1	4.8	2.9
	平成23年	5.5	9.9	15.2	29.2	9.4	2.5	1.8	21.9	1.8	35.9	1.5	4.2	10.0	29.7	29.1	5.2	5.6
	増減	△0.1	△0.4	0.7	0.1	1.9	△0.1	△0.5	△0.7	0.2	△2.0	0.0	△0.9	△0.6	3.1	△1.0	△0.4	△2.7
全国	平成28年	6.4	10.6	17.8	25.7	10.9	3.5	2.2	24.9	2.5	38.7	1.2	3.2	8.5	35.8	33.8	6.4	3.5
	平成23年	6.4	10.1	17.2	26.6	8.9	3.2	2.2	25.0	2.2	39.5	1.3	3.4	10.0	33.3	31.5	5.5	6.6
	増減	0.0	0.5	0.6	△0.9	2.0	0.3	0.0	△0.1	0.3	△0.8	△0.1	△0.2	△1.5	2.5	2.3	0.9	△3.1

(※) 映画館以外での映画鑑賞は、平成23年は「DVD・ビデオなどによる映画鑑賞(テレビからの録画は除く)」として調査、平成28年は「映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)」として調査しており、定義の変更があるため比較には注意を要する。

5 旅行・行楽

「旅行・行楽」の行動者率は67.5%で、5年前より3.2ポイント低下。

「旅行・行楽」の行動者数は58万1千人で、行動者率は67.5%となっている。(前回調査70.7%)

「旅行・行楽」の行動者率を種類別にみると、「行楽(日帰り)」が54.9%と最も高く、次いで「観光旅行(国内)」が40.7%、「帰省・訪問などの旅行(国内)」が20.1%などとなっている。

平成23年との比較では、「旅行・行楽」全体の行動者率が3.2ポイント低下しており、「行楽(日帰り)」(△1.3ポイント)、「海外(観光旅行)」(△1.0ポイント)となっている。一方、上昇しているのは、「観光旅行(国内)」(+1.7ポイント)、「帰省・訪問などの旅行(国内)」(+0.5ポイント)である。

また、全国との比較では、「旅行・行楽」全体の行動者率が全国より6.0ポイント低く、全ての種類で低くなっている。なお、都道府県別にみると、「旅行・行楽」の行動者率は37番目の高さとなっている。(前回調査27番目)

図5 「旅行・行楽」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県)

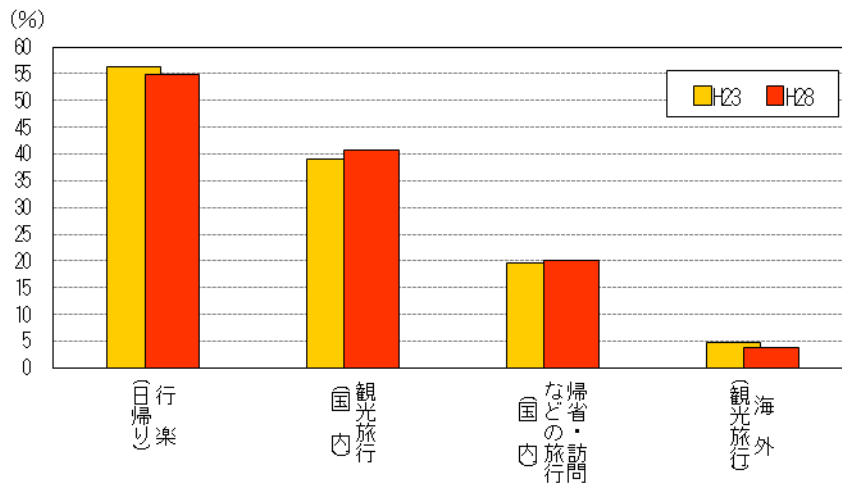


表5 「旅行・行楽」の種類別行動者率(平成23年、平成28年 香川県、全国)

		総数	行楽 (日帰り)	旅行(1泊2日以上)				
				総数	国内			海外 (観光旅行)
					総数	観光旅行	帰省・訪問 などの旅行	
香川県	平成28年	67.5	54.9	50.4	49.5	40.7	20.1	3.8
	平成23年	70.7	56.2	53.0	52.1	39.0	19.6	4.8
	増減	△3.2	△1.3	△2.6	△2.6	1.7	0.5	△1.0
全国	平成28年	73.5	59.3	59.1	58.0	48.9	26.0	7.2
	平成23年	73.2	58.3	59.3	57.9	45.4	23.8	7.3
	増減	0.3	1.0	△0.2	0.1	3.5	2.2	△0.1

(※) 平成23年は「旅行・行楽」に「業務出張・研修・その他」を含めて調査しており、比較には注意を要する。

II 生活時間に関する結果の概要

用語と分類

1 行動の種類

1日の行動を20種類に分類し、時間帯（15分単位）別の行動状況（同時に2種類以上の行動をした場合は、主なもの一つ）を調査した。

20種類の行動は大きく3つの活動にまとめ、**1次活動**（睡眠、食事など生理的に必要な活動）、**2次活動**（仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動）及び**3次活動**（1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動）とした。

区分	行動の種類（20種類）
1次活動	睡眠 身の回りの用事 食事
2次活動	通勤・通学 仕事（収入を伴う仕事） 学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動） 家事 介護・看護 育児 買い物
3次活動	移動（通勤・通学を除く。） テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 休養・くつろぎ 学習・自己啓発・訓練（学業以外） 趣味・娯楽 スポーツ ボランティア活動・社会参加活動 交際・付き合い 受診・療養 その他

また、必要に応じ、次の区分も用いている。

- ＊ 仕事等……………「通勤・通学」、「仕事」及び「学業」
- ＊ 家事関連……………「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」

2 平均時間

行動の種類別平均時間とは、一人1日当たりの平均行動時間数のことで、次の種類がある。

- ＊ 総平均……………該当する種類の行動をしなかった人を含む全員についての平均
- ＊ 行動者平均……………該当する種類の行動をした人のみについての平均
- ＊ 週全体平均……………曜日別結果を平均して算出したもの。
- ＊ 平日平均……………月曜日～金曜日の結果を平均して算出したもの。

— 利用上の注意 —

- ・ この結果の概要では、特に断りのない限り、総平均時間の数値を記載している。
- ・ ポイント差は、表章数値から算出している。

1 1日の生活時間の配分

1日の中で2次活動時間が5分減少し、そのうち家事関連時間は11分減少。

香川県に住んでいる10歳以上の人について、行動の種類別に週全体平均（以下「週全体」という。）による1日の生活時間をみると、睡眠時間が7時間41分、仕事時間が3時間37分、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が2時間29分などとなっている。

平成23年と比べると、休養・くつろぎの時間は6分の増加と最も増加が大きくなっており、家事の時間は6分の減少と最も減少が大きくなっている。また、身の回りの用事、学業の時間がそれぞれ4分の増加、受診・療養の時間が5分の減少などとなっている。

男女別に平成23年と比べると、男性は休養・くつろぎの時間が11分の増加、通勤・通学の時間が4分の増加、仕事の時間が11分の減少、受診・療養の時間が4分の減少などとなっている。一方、女性は学業の時間が7分の増加、身の回りの用事の時間が6分の増加、家事の時間が8分の減少、睡眠、育児、受診・療養の時間が6分の減少などとなっている。

また、全国と比べると、総数ではテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が14分多く、通勤・通学の時間が8分少なくなっている。男女別では、男性はテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が12分多く、通勤・通学の時間が10分少なくなっている。一方、女性はテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が16分多く、育児の時間が6分少なくなっている。

なお、都道府県のなかでは、1次活動時間が29番目、2次活動時間が22番目、3次活動時間が19番目の長さとなっている。（前回調査：1次活動(29番目)、2次活動時間(7番目)、3次活動時間(35番目)）

表1-1 男女、行動の種類別生活時間（平成23年、28年 香川県）一週全体

	総数			男			女		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
1次活動	10.39	10.41	0.02	10.33	10.32	△ 0.01	10.45	10.49	0.04
睡眠	7.45	7.41	△ 0.04	7.51	7.48	△ 0.03	7.41	7.35	△ 0.06
身の回りの用事	1.19	1.23	0.04	1.09	1.12	0.03	1.28	1.34	0.06
食事	1.35	1.37	0.02	1.33	1.33	0.00	1.36	1.41	0.05
2次活動	7.00	6.55	△ 0.05	6.58	6.48	△ 0.10	7.03	7.01	△ 0.02
仕事等	4.44	4.48	0.04	6.12	6.06	△ 0.06	3.21	3.35	0.14
通勤・通学	0.23	0.26	0.03	0.29	0.33	0.04	0.17	0.20	0.03
仕事	3.40	3.37	△ 0.03	4.58	4.47	△ 0.11	2.27	2.31	0.04
学業	0.41	0.45	0.04	0.45	0.46	0.01	0.37	0.44	0.07
家事関連	2.17	2.06	△ 0.11	0.45	0.40	△ 0.05	3.41	3.26	△ 0.15
家事	1.31	1.25	△ 0.06	0.21	0.18	△ 0.03	2.36	2.28	△ 0.08
介護・看護	0.05	0.05	0.00	0.02	0.02	0.00	0.07	0.07	0.00
育児	0.15	0.12	△ 0.03	0.06	0.05	△ 0.01	0.24	0.18	△ 0.06
買い物	0.26	0.24	△ 0.02	0.16	0.15	△ 0.01	0.34	0.33	△ 0.01
3次活動	6.21	6.24	0.03	6.29	6.40	0.11	6.13	6.09	△ 0.04
移動(通勤・通学を除く)	0.28	0.27	△ 0.01	0.25	0.24	△ 0.01	0.31	0.29	△ 0.02
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.28	2.29	0.01	2.31	2.31	0.00	2.26	2.27	0.01
休養・くつろぎ	1.28	1.34	0.06	1.26	1.37	0.11	1.31	1.31	0.00
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.10	0.10	0.00	0.11	0.10	△ 0.01	0.10	0.10	0.00
趣味・娯楽	0.41	0.42	0.01	0.49	0.50	0.01	0.34	0.33	△ 0.01
スポーツ	0.14	0.15	0.01	0.19	0.20	0.01	0.09	0.10	0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.07	0.02	0.06	0.09	0.03	0.03	0.04	0.01
交際・付き合い	0.16	0.15	△ 0.01	0.15	0.13	△ 0.02	0.18	0.17	△ 0.01
受診・療養	0.12	0.07	△ 0.05	0.10	0.06	△ 0.04	0.13	0.07	△ 0.06
その他	0.18	0.20	0.02	0.18	0.21	0.03	0.18	0.19	0.01

表 1-2 男女、行動の種類別生活時間（平成 28 年 香川県、全国）一週全体

(時間、分)

	総数			男			女		
	香川県	全国	差	香川県	全国	差	香川県	全国	差
1次活動	10.41	10.41	0.00	10.32	10.34	△ 0.02	10.49	10.49	0.00
睡眠	7.41	7.40	0.01	7.48	7.45	0.03	7.35	7.35	0.00
身の回りの用事	1.23	1.22	0.01	1.12	1.11	0.01	1.34	1.31	0.03
食事	1.37	1.40	△ 0.03	1.33	1.38	△ 0.05	1.41	1.43	△ 0.02
2次活動	6.55	6.57	△ 0.02	6.48	6.50	△ 0.02	7.01	7.03	△ 0.02
仕事等	4.48	4.49	△ 0.01	6.06	6.08	△ 0.02	3.35	3.35	0.00
通勤・通学	0.26	0.34	△ 0.08	0.33	0.43	△ 0.10	0.20	0.25	△ 0.05
仕事	3.37	3.33	0.04	4.47	4.41	0.06	2.31	2.29	0.02
学業	0.45	0.42	0.03	0.46	0.44	0.02	0.44	0.41	0.03
家事関連	2.06	2.08	△ 0.02	0.40	0.44	△ 0.04	3.26	3.28	△ 0.02
家事	1.25	1.23	0.02	0.18	0.19	△ 0.01	2.28	2.24	0.04
介護・看護	0.05	0.04	0.01	0.02	0.02	0.00	0.07	0.06	0.01
育児	0.12	0.15	△ 0.03	0.05	0.06	△ 0.01	0.18	0.24	△ 0.06
買い物	0.24	0.26	△ 0.02	0.15	0.17	△ 0.02	0.33	0.34	△ 0.01
3次活動	6.24	6.22	0.02	6.40	6.36	0.04	6.09	6.09	0.00
移動(通勤・通学を除く)	0.27	0.29	△ 0.02	0.24	0.28	△ 0.04	0.29	0.30	△ 0.01
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.29	2.15	0.14	2.31	2.19	0.12	2.27	2.11	0.16
休養・くつろぎ	1.34	1.37	△ 0.03	1.37	1.37	0.00	1.31	1.36	△ 0.05
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.10	0.13	△ 0.03	0.10	0.13	△ 0.03	0.10	0.12	△ 0.02
趣味・娯楽	0.42	0.47	△ 0.05	0.50	0.57	△ 0.07	0.33	0.37	△ 0.04
スポーツ	0.15	0.14	0.01	0.20	0.18	0.02	0.10	0.10	0.00
ボランティア活動・社会参加活動	0.07	0.04	0.03	0.09	0.04	0.05	0.04	0.04	0.00
交際・付き合い	0.15	0.17	△ 0.02	0.13	0.15	△ 0.02	0.17	0.19	△ 0.02
受診・療養	0.07	0.08	△ 0.01	0.06	0.07	△ 0.01	0.07	0.09	△ 0.02
その他	0.20	0.19	0.01	0.21	0.17	0.04	0.19	0.20	△ 0.01

表 1-3 男女、行動の種類別生活時間（平成 8 年～平成 28 年 香川県）一週全体

(時間、分)

	総数					男					女				
	平成8年	平成13年	平成18年	平成23年	平成28年	平成8年	平成13年	平成18年	平成23年	平成28年	平成8年	平成13年	平成18年	平成23年	平成28年
1次活動	10.36	10.37	10.34	10.39	10.41	10.33	10.29	10.27	10.33	10.32	10.38	10.45	10.40	10.45	10.49
睡眠	7.51	7.51	7.42	7.45	7.41	8.01	7.57	7.49	7.51	7.48	7.43	7.45	7.36	7.41	7.35
身の回りの用事	1.08	1.11	1.16	1.19	1.23	0.58	0.59	1.04	1.09	1.12	1.18	1.22	1.26	1.28	1.34
食事	1.36	1.35	1.36	1.35	1.37	1.34	1.33	1.33	1.33	1.33	1.38	1.38	1.39	1.36	1.41
2次活動	7.10	6.45	7.01	7.00	6.55	7.07	6.32	6.53	6.58	6.48	7.13	6.58	7.09	7.03	7.01
仕事等	5.10	4.40	4.55	4.44	4.48	6.39	6.01	6.19	6.12	6.06	3.49	3.29	3.38	3.21	3.35
通勤・通学	0.25	0.22	0.24	0.23	0.26	0.32	0.29	0.31	0.29	0.33	0.19	0.17	0.18	0.17	0.20
仕事	3.59	3.40	3.52	3.40	3.37	5.17	4.54	5.04	4.58	4.47	2.48	2.33	2.46	2.27	2.31
学業	0.46	0.38	0.39	0.41	0.45	0.50	0.38	0.44	0.45	0.46	0.42	0.39	0.34	0.37	0.44
家事関連	2.01	2.04	2.06	2.17	2.06	0.28	0.31	0.33	0.45	0.40	3.24	3.29	3.32	3.41	3.26
家事	1.24	1.26	1.27	1.31	1.25	0.13	0.16	0.17	0.21	0.18	2.28	2.30	2.31	2.36	2.28
介護・看護	0.04	0.04	0.03	0.05	0.05	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.06	0.06	0.05	0.07	0.07
育児	0.11	0.12	0.13	0.15	0.12	0.02	0.03	0.03	0.06	0.05	0.19	0.21	0.22	0.24	0.18
買い物	0.22	0.22	0.23	0.26	0.24	0.12	0.11	0.12	0.16	0.15	0.31	0.32	0.34	0.34	0.33
3次活動	6.14	6.37	6.25	6.21	6.24	6.20	6.59	6.41	6.29	6.40	6.09	6.17	6.10	6.13	6.09
移動(通勤・通学を除く)	0.20	0.30	0.27	0.28	0.27	0.19	0.28	0.25	0.25	0.24	0.20	0.31	0.30	0.31	0.29
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.44	2.42	2.35	2.28	2.29	2.45	2.52	2.41	2.31	2.31	2.43	2.32	2.31	2.26	2.27
休養・くつろぎ	1.14	1.23	1.24	1.28	1.34	1.10	1.23	1.26	1.26	1.37	1.18	1.23	1.23	1.31	1.31
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.12	0.11	0.11	0.10	0.10	0.11	0.11	0.12	0.11	0.10	0.12	0.11	0.11	0.10	0.10
趣味・娯楽	0.34	0.38	0.45	0.41	0.42	0.42	0.44	0.52	0.49	0.50	0.27	0.32	0.38	0.34	0.33
スポーツ	0.12	0.11	0.15	0.14	0.15	0.15	0.14	0.21	0.19	0.20	0.08	0.08	0.10	0.09	0.10
ボランティア活動・社会参加活動	0.07	0.09	0.07	0.05	0.07	0.08	0.12	0.07	0.06	0.09	0.05	0.06	0.06	0.03	0.04
交際・付き合い	0.28	0.26	0.18	0.16	0.15	0.29	0.28	0.18	0.15	0.13	0.27	0.25	0.18	0.18	0.17
受診・療養	0.08	0.11	0.08	0.12	0.07	0.08	0.13	0.06	0.10	0.06	0.09	0.10	0.09	0.13	0.07
その他	0.16	0.17	0.14	0.18	0.20	0.13	0.15	0.12	0.18	0.21	0.19	0.20	0.16	0.18	0.19

2 家事関連時間

家事関連時間は男性が増加傾向にあるものの、全国より少なく、男女差は依然として大きい。

家事関連時間を男女別に平成23年と比べると、男性は40分で5分の減少、女性は3時間26分で15分の減少となっている。この結果、男女の差は2時間46分と平成23年の2時間56分と比べると10分縮小しているが、依然として差は大きいままである。

なお、全国と比べると、男性は4分少なく、女性は2分少なくなっている。

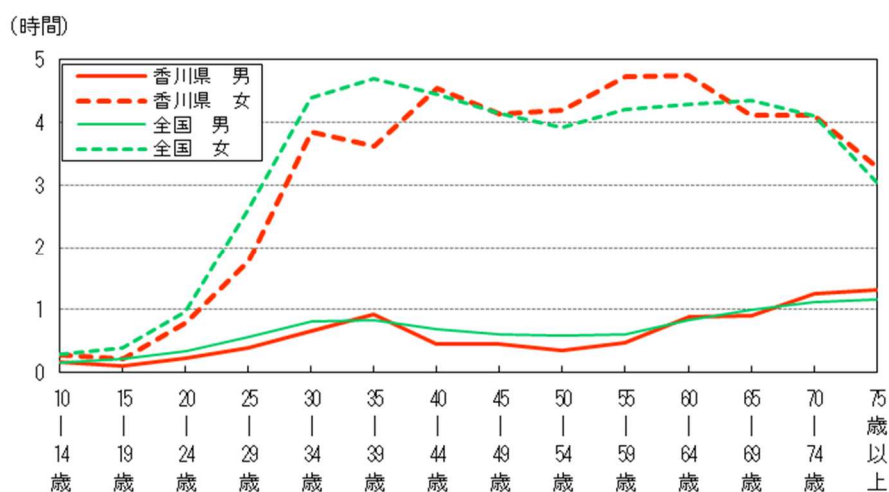
また、男女、年齢階級別にみると最も家事関連時間が長いのが、男性は75歳以上で1時間19分、女性は60～64歳で4時間45分となっており、全国では、男性は75歳以上で1時間10分、女性は35～39歳で4時間42分となっている。

なお、都道府県別にみると、家事関連時間は28番目の長さとなっている。(前回調査5番目)

表2 男女別家事関連時間（平成8年～平成28年 香川県、全国）一週全体
(時間.分)

	香川県			全国		
	男	女	男女差	男	女	男女差
平成8年	0.28	3.24	△ 2.56	0.24	3.34	△ 3.10
平成13年	0.31	3.29	△ 2.58	0.31	3.34	△ 3.03
平成18年	0.33	3.32	△ 2.59	0.38	3.35	△ 2.57
平成23年	0.45	3.41	△ 2.56	0.42	3.35	△ 2.53
平成28年	0.40	3.26	△ 2.46	0.44	3.28	△ 2.44

図2 男女、年齢階級別家事関連時間（平成28年 香川県、全国）一週全体



(注) 家事関連時間…「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計。

3 仕事時間

有業者の仕事時間は男女ともに減少しているものの、全国より多い。

有業者（15歳以上。以下同じ。）についてみると、有業者数は50万5千人、有業率は61.9%となっており、平成23年と比べ、有業者数は0.8%の増加、有業率は1.5ポイントの上昇となっている。

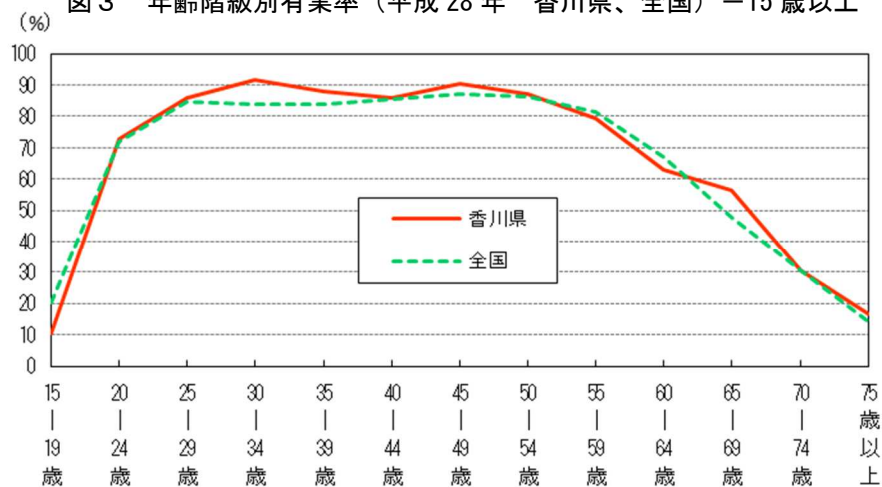
有業者の仕事時間は、男性が7時間2分、女性が4時間53分と男性が女性に比べ約2時間長くなっており、平成23年と比べると、男性は20分、女性は12分の減少となっている。

また、全国と比べると、男性は13分多く、女性は6分多くなっており、都道府県別にみると、17番目の長さとなっている。（前回調査3番目）

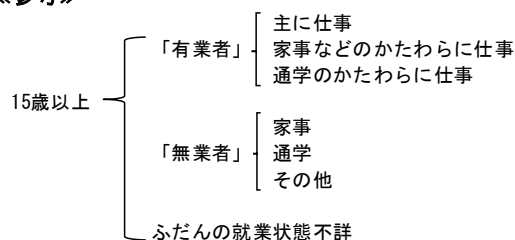
表3 男女別有業者数、有業率及び仕事時間（平成23年、平成28年 香川県、全国）
一週全体、15歳以上

		平成23年			平成28年			増減		
		有業者数 (千人)	有業率 (%)	仕事時間 (時間.分)	有業者数 (千人)	有業率 (%)	仕事時間 (時間.分)	有業者数 (%)	有業率 (ポイント)	仕事時間 (時間.分)
香川県	総数	501	60.4	6.23	505	61.9	6.05	0.8	1.5	△ 0.18
	男	284	71.2	7.22	281	71.3	7.02	△ 1.1	0.1	△ 0.20
	女	217	50.3	5.05	223	53.1	4.53	2.8	2.8	△ 0.12
全国	総数	66,664	61.7	6.02	67,291	62.6	5.55	0.9	0.9	△ 0.07
	男	37,975	72.6	6.56	37,590	72.1	6.49	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.07
	女	28,688	51.6	4.50	29,701	53.7	4.47	3.5	2.1	△ 0.03

図3 年齢階級別有業率（平成28年 香川県、全国）－15歳以上



《参考》



※ 仕事…収入を伴う仕事をいい、自家営業（農業や店の仕事など）の手伝いや、内職・アルバイトなども含む。

(※) 有業率とは、人口に占める有業者の割合で、ふだんの就業状態不詳を除き算出。

$$\left[\text{有業率} = \text{有業者} \div (\text{有業者} + \text{無業者}) \times 100 (\%) \right]$$

4 6歳未満の子供を持つ世帯の家事及び育児時間

夫の家事・育児時間は増加しているものの、全国より少ない。

子供がいる世帯のうち、6歳未満の子供がいる世帯について、夫と妻の家事関連時間をみると、平成23年に比べ、夫の家事時間は12分で2分増加、育児時間は44分で8分増加している。一方、妻の家事時間は3時間12分で3分の減少、育児時間は2時間47分で25分の減少となっている。

また、全国と比べると、夫の家事時間は5分、育児時間も5分少なくなっている。一方、妻の家事時間は5分多く、育児時間は58分少なくなっている。

なお、都道府県別にみると、夫の家事時間は39番目、夫の育児時間は26番目の長さとなっており（前回調査：家事27番目、育児24番目）、妻の家事時間は17番目、妻の育児時間は40番目の長さとなっている（前回調査：家事35番目、育児24番目）。

図4 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事及び育児時間

（平成23年、平成28年 香川県、全国）一週全体、夫婦と子供の世帯

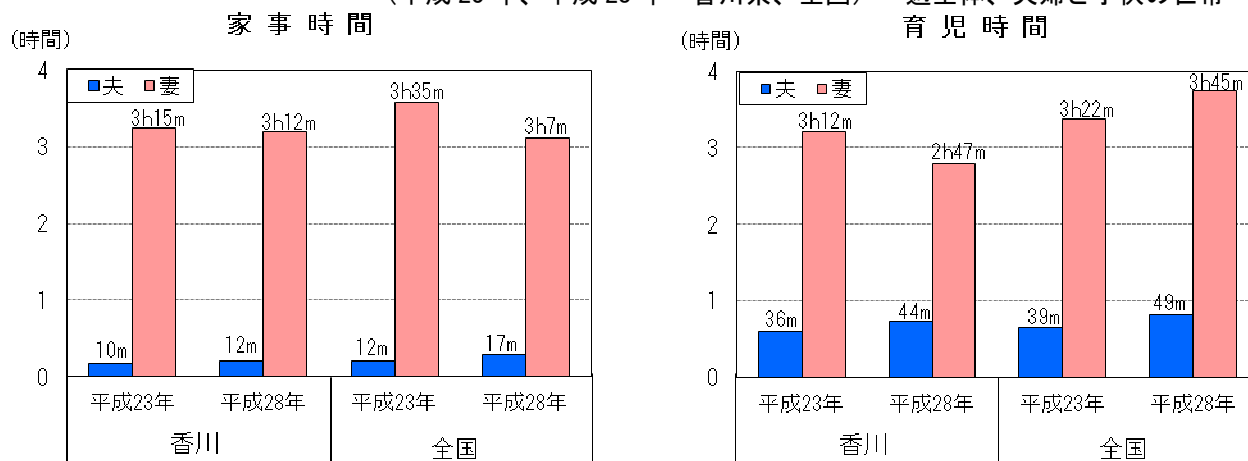


表4 6歳未満の子供を持つ夫・妻の行動の種類別生活時間

（平成23年、平成28年 香川県）一週全体、夫婦と子供の世帯 (時間、分)

	夫			妻		
	H23	H28	増減	H23	H28	増減
1次活動	10.03	9.54	△ 0.09	10.33	10.35	0.02
睡眠	7.39	7.14	△ 0.25	7.46	7.40	△ 0.06
身の回りの用事	1.01	1.19	0.18	1.15	1.20	0.05
食事	1.23	1.21	△ 0.02	1.31	1.35	0.04
2次活動	9.48	10.13	0.25	9.46	9.07	△ 0.39
仕事等	8.43	8.52	0.09	2.39	2.30	△ 0.09
通勤・通学	0.41	0.38	△ 0.03	0.15	0.15	0.00
仕事	8.02	8.12	0.10	2.24	2.13	△ 0.11
学業	0.00	0.02	0.02	0.00	0.02	0.02
家事関連	1.05	1.21	0.16	7.06	6.37	△ 0.29
家事	0.10	0.12	0.02	3.15	3.12	△ 0.03
介護・看護	0.00	0.09	0.09	0.00	0.03	0.03
育児	0.36	0.44	0.08	3.12	2.47	△ 0.25
買い物	0.19	0.16	△ 0.03	0.39	0.35	△ 0.04
3次活動	4.08	3.52	△ 0.16	3.41	4.18	0.37
移動(通勤・通学を除く)	0.18	0.30	0.12	0.31	0.44	0.13
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	1.22	0.43	△ 0.39	0.56	0.50	△ 0.06
休養・くつろぎ	1.11	1.30	0.19	1.11	1.30	0.19
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.02	0.02	0.00	0.02	0.03	0.01
趣味・娯楽	0.35	0.22	△ 0.13	0.20	0.18	△ 0.02
スポーツ	0.04	0.09	0.05	0.00	0.03	0.03
ボランティア活動・社会参加活動	0.03	0.13	0.10	0.01	0.05	0.04
交際・付き合い	0.23	0.12	△ 0.11	0.11	0.09	△ 0.02
受診・療養	0.00	0.00	0.00	0.08	0.15	0.07
その他	0.11	0.12	0.01	0.20	0.22	0.02

(注) 家事関連時間……「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計。

5 高齢者の生活時間

男性も女性も、仕事等の時間及び家事関連時間が全国より多い。

65歳以上の高齢者の生活時間について、男女別に平成23年と比べると、男性は仕事等の時間が2時間10分で1分の減少、女性は1時間7分で3分の増加となっている。家事関連時間は、男性が1時間8分で11分の減少、女性は3時間43分で13分の増加となっている。

また、全国と比べると、男性は仕事等の時間が3分多く、家事関連時間が3分多くなっており、一方、女性は仕事等の時間が12分多く、家事関連時間は4分多くなっている。

なお、都道府県別にみると、仕事等の時間は18番目、家事関連時間は13番目の長さとなっている。(前回調査：仕事等4番目、家事関連25番目)

図5 男女、主な行動の種類別生活時間（平成23年、平成28年 香川県、全国）
一週全体、65歳以上

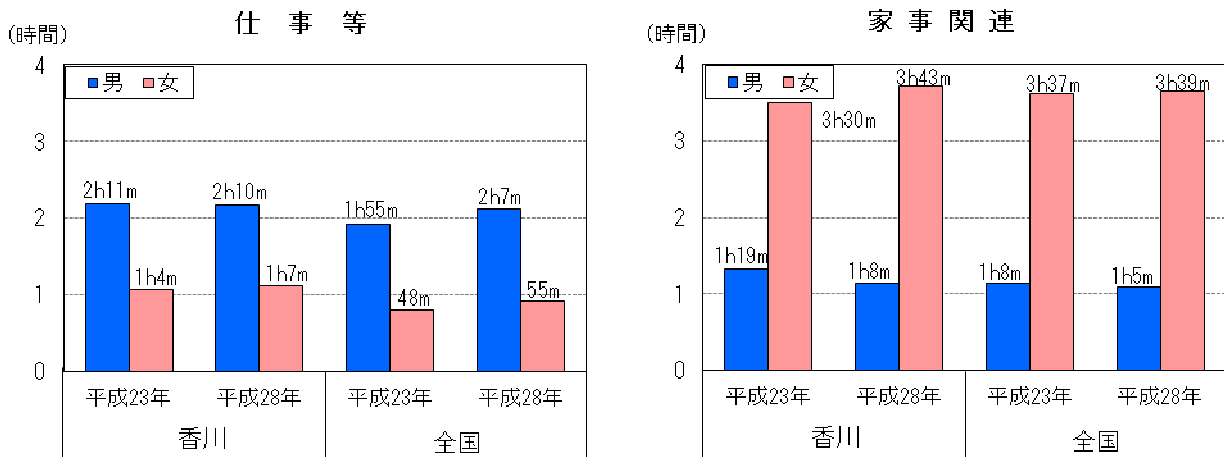


表5 男女、行動の種類別生活時間（平成23年、平成28年 香川県）一週全体、65歳以上

	総数			男			女		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
1次活動	11.41	11.34	△ 0.07	11.35	11.39	0.04	11.45	11.30	△ 0.15
睡眠	8.19	8.05	△ 0.14	8.20	8.20	0.00	8.18	7.54	△ 0.24
身の回りの用事	1.29	1.32	0.03	1.20	1.24	0.04	1.35	1.39	0.04
食事	1.53	1.56	0.03	1.55	1.55	0.00	1.52	1.57	0.05
2次活動	4.06	4.10	0.04	3.30	3.20	△ 0.10	4.34	4.50	0.16
仕事等	1.33	1.35	0.02	2.11	2.10	△ 0.01	1.04	1.07	0.03
通勤・通学	0.04	0.07	0.03	0.06	0.10	0.04	0.03	0.05	0.02
仕事	1.28	1.27	△ 0.01	2.05	1.59	△ 0.06	1.00	1.01	0.01
学業	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00
家事関連	2.32	2.34	0.02	1.19	1.08	△ 0.11	3.30	3.43	0.13
家事	1.56	1.53	△ 0.03	0.48	0.38	△ 0.10	2.49	2.54	0.05
介護・看護	0.07	0.08	0.01	0.06	0.04	△ 0.02	0.09	0.11	0.02
育児	0.03	0.03	0.00	0.03	0.02	△ 0.01	0.03	0.04	0.01
買い物	0.26	0.30	0.04	0.22	0.24	0.02	0.29	0.34	0.05
3次活動	8.13	8.16	0.03	8.55	9.01	0.06	7.41	7.40	△ 0.01
移動(通勤・通学を除く)	0.26	0.27	0.01	0.27	0.28	0.01	0.25	0.26	0.01
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	3.48	4.08	0.20	4.07	4.31	0.24	3.34	3.51	0.17
休養・くつろぎ	1.44	1.41	△ 0.03	1.42	1.43	0.01	1.45	1.40	△ 0.05
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.08	0.08	0.00	0.07	0.08	0.01	0.09	0.08	△ 0.01
趣味・娯楽	0.42	0.38	△ 0.04	0.56	0.47	△ 0.09	0.32	0.30	△ 0.02
スポーツ	0.16	0.16	0.00	0.24	0.22	△ 0.02	0.11	0.12	0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.07	0.02	0.07	0.10	0.03	0.03	0.04	0.01
交際・付き合い	0.19	0.16	△ 0.03	0.17	0.14	△ 0.03	0.22	0.18	△ 0.04
受診・療養	0.21	0.11	△ 0.10	0.22	0.11	△ 0.11	0.20	0.11	△ 0.09
その他	0.23	0.24	0.01	0.27	0.28	0.01	0.20	0.21	0.01

(注) 仕事等……「通勤・通学」、「仕事」及び「学業」の合計。
家事関連…「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計。

6 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

スマートフォン・パソコンなどの使用割合は、30～34歳の女性が95.8%と最も高い。

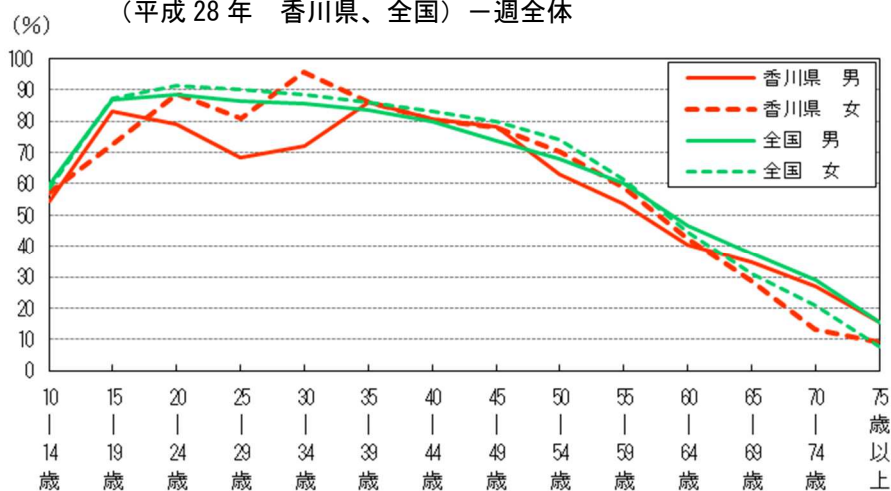
スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合(以下「使用割合」という。)は、男性が56.2%、女性が53.3%となっており、全国と比べると、男性は5.7ポイント、女性は5.1ポイント低くなっており、都道府県のなかでは24番目の高さとなっている。

男女、年齢階級別にみると、全国は男女共に20～24歳の使用割合が最も高くなっているが、香川県は、男性が35～39歳、女性が30～34歳が最も高くなっている。また、全国では15～59歳の年齢階級で、女性の方が使用割合が高く、60歳以上では男性の方が使用割合が高くなっているが、香川県では、10～14歳、20～34歳、50～64歳の年齢階級で女性の方が使用割合が高く、15～19歳と65歳以上で男性の方が使用割合が高くなっている。

表6 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどを使用した人の人数及び割合
(平成28年 香川県、全国) 一週全体

	香 川 県						全 国					
	男			女			男			女		
	人口総数 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口総数 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口総数 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口総数 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)
総数	418	235	56.2	443	236	53.3	55,207	34,193	61.9	58,093	33,924	58.4
10～14歳	22	12	54.5	21	12	57.1	2,812	1,682	59.8	2,682	1,566	58.4
15～19歳	24	20	83.3	22	16	72.7	3,082	2,676	86.8	2,926	2,552	87.2
20～24歳	19	15	78.9	18	16	88.9	3,121	2,759	88.4	2,976	2,724	91.5
25～29歳	22	15	68.2	21	17	81.0	3,233	2,796	86.5	3,112	2,809	90.3
30～34歳	25	18	72.0	24	23	95.8	3,650	3,122	85.5	3,553	3,140	88.4
35～39歳	29	25	86.2	29	25	86.2	4,079	3,413	83.7	3,979	3,419	85.9
40～44歳	36	29	80.6	36	29	80.6	4,868	3,881	79.7	4,765	3,967	83.3
45～49歳	32	25	78.1	32	25	78.1	4,635	3,427	73.9	4,570	3,641	79.7
50～54歳	27	17	63.0	27	19	70.4	3,914	2,656	67.9	3,903	2,889	74.0
55～59歳	28	15	53.6	29	17	58.6	3,706	2,222	60.0	3,753	2,304	61.4
60～64歳	32	13	40.6	33	14	42.4	3,930	1,836	46.7	4,084	1,824	44.7
65～69歳	43	15	34.9	45	13	28.9	4,853	1,836	37.8	5,221	1,617	31.0
70～74歳	26	7	26.9	30	4	13.3	3,321	962	29.0	3,833	802	20.9
75歳以上	52	8	15.4	75	7	9.3	6,003	926	15.4	8,735	672	7.7

図6 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合
(平成28年 香川県、全国) 一週全体



(注) ここでいう「スマートフォン・パソコンなど」とは、スマートフォン・パソコンのほか、スマートフォン以外の携帯電話、タブレット型端末を含む。

(注) ここでいう「スマートフォン・パソコンなどの使用」とは、学業、仕事以外の目的で使用した場合をいう。

(※) スマートフォン・パソコンなどの使用割合は、人口に占めるスマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合を算出。

7 香川県の通勤・通学時間

通勤・通学時間は1時間前後で推移しており、全国より20分少ない。

15歳以上の通勤・通学時間（行動者平均時間、平日平均）をみると、平成28年は1時間2分で、平成23年と比べ、5分の増加となっている。なお、過去30年の通勤・通学時間をみると、一番短いのが平成13年の53分、一番長いのが平成3年の1時間3分と、1時間前後で推移しているのが分かる。

また、全国と比べると、20分少なくなっており、都道府県のなかでは35番目の長さとなっている。

表7-1 男女別通勤・通学の行動者平均時間
(昭和61年～平成28年 香川県、全国)
—平日、15歳以上

	香川県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
昭和61年	1.02	1.04	0.59	1.19	1.23	1.14
平成3年	1.03	1.06	0.59	1.21	1.24	1.15
平成8年	0.57	0.59	0.54	1.16	1.21	1.08
平成13年	0.53	0.56	0.49	1.15	1.20	1.07
平成18年	1.00	1.05	0.54	1.16	1.22	1.08
平成23年	0.57	1.01	0.52	1.17	1.22	1.09
平成28年	1.02	1.06	0.57	1.22	1.27	1.13

図7 男女別通勤・通学の行動者平均時間
(昭和61年～平成28年 香川県、全国)
—平日、15歳以上

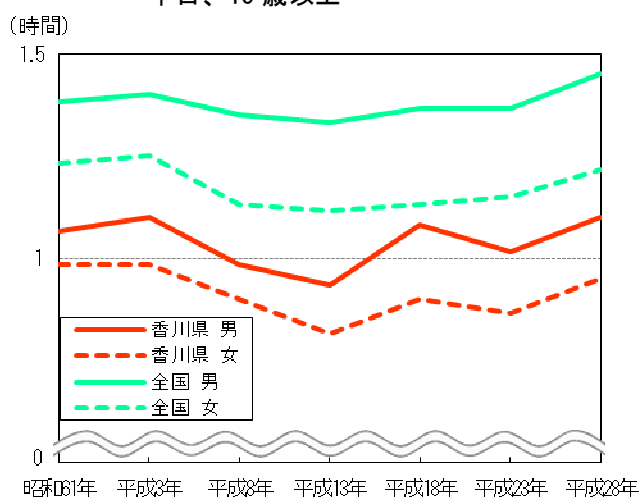


表7-2 通勤・通学の行動者平均時間
(平成28年) —平日、15歳以上

順位	都道府県	通勤・通学時間 (時間・分)
1	神奈川県	1.49
2	千葉県	1.47
3	埼玉県	1.39
4	東京都	1.37
5	奈良県	1.36
6	大阪府	1.28
7	兵庫県	1.24
8	茨城県	1.22
8	愛知県	1.22
8	京都府	1.22
	全 国	1.22
11	福岡県	1.17
12	滋賀県	1.15
13	三重県	1.13
13	岡山県	1.13
13	広島県	1.13
16	栃木県	1.11
16	岐阜県	1.11
18	群馬県	1.10
18	静岡県	1.10
20	宮城県	1.09
21	長崎県	1.07
22	福島県	1.06
22	新潟県	1.06
22	沖縄県	1.06

25	和歌山県	1.05
25	徳島県	1.05
25	高知県	1.05
28	山梨県	1.04
28	熊本県	1.04
30	岩手県	1.03
30	富山県	1.03
30	石川県	1.03
30	長野県	1.03
30	山口県	1.03
35	北海道	1.02
35	香川県	1.02
35	愛媛県	1.02
38	佐賀県	1.01
39	山形県	1.00
39	福井県	1.00
39	鳥取県	1.00
39	宮崎県	1.00
43	青森県	0.59
43	秋田県	0.59
43	鹿児島県	0.59
46	島根県	0.58
47	大分県	0.57